



私たちの周りには、「空気」と同じように「光」があります。太陽の光、照明（電球や蛍光灯など）の光——などです。川面にキラキラ反射したり、しげった葉の間から木もれ日がチラチラ輝いたり、地面や建物を影を映したり、いろいろなか所で「光」を感じることがあると思います。

「造形発見展 ひかりとあそぼう〜名探偵ひかりくん ひかりのたいぼくげん〜」（造形スタジオ）は、造形活動とおして「光」を体験するプログラムです。紙や金属、水などの素材と組み合わせて、「光る」「反射する」「影を映す」などの「光」をテーマにしたワークショップです。

造形発見展

造形スタジオ（9月6日まで）

ひかりとあそぼう

光には、まっすぐ進む、反射するなどの性質があります。室内照明などでも、電球の光を直接あてる「直接照明」、壁や天井に反射させて照らす「間接照明」というように光の性質をうまく利用しています。

また、光を透過する「透明なもの」もあれば、光をさえぎるものもあります。この性質を利用したのが、影絵や砂絵（フィルム）です。このような光のいろいろな性質を生かした、造形活動です。遊びながら「光」を体験することができます。

遊んでいるうちに、自分だけの光が見つかるよ

理科の時間に「光」のことを勉強しますが、「こどもの城」では、動く光、反射する光など、さまざまな「光の飾」を楽しみます。光と遊んでいるうちに、アッとおどろくような「光」と出会えるかもしれません。

子どもだけで、じっくりと時間をかけて制作するコーナーでは、次のようなプログラムを予定しています。

- ～6月21日＝アレモアレ（小1～）
- 7月16日～8月2日＝ピカリンしゃとる（小1～）
- ミニコロ（小3～）
- 8月3日～16日＝うちゅうテレビ（小1～）
- まきょう（小3～）
- 8月17日～9月6日＝アレモアレ（小1～）
- のりからのダンス（小3～・8月31日まで）



【写真の説明】
「アレモアレ」「モビラー」「ひかりのダンス」「まきょう」（左上から下へ）
「ミニコロ」（上）

★こどもの城は、月曜日が休館です。夏休み特別開館の休館日は7月22日、8月10日・24日、9月1日～4日です。



▲「ライト作りとろうぷろ」は「うちゅうテレビ」などの造形に光が反射して、物が入っているように見えます。



▲キラステージ
▲きらきら宇宙旅行

わあ、きれいだな……そんな感動を体験してほしい

あらためて「光」を見直してみると、いろいろなことに気づくと思えます。入り口の展示コーナーで、「光ってどんなものが『まきょう』感じてください。そして、「私だったら——」「ほくだったら——」と、イメージをふくらませていきます。

親子コーナーでは、「光の造形活動」を親子でいっしょに楽しむことができます。いろいろな「光」を見直し、力を合わせて制作します。親子コーナーのプログラムは次のとおりです。

- ～6月21日＝ネオンシアター／7月8日～17日＝ゆらステージ／7月18日～8月2日＝ミラクルクラブ／8月3日～16日＝らいどうろう／8月17日～9月6日＝きらきら宇宙旅行。



▲おに見えかな。

夏休みに「1日造形教室」開催

光をテーマにした「1日造形教室」（参加対象は小3～高3）を夏休み特別期間に、開催します。7月28日から8月29日までの間の火～土曜日、週ごとにテーマを変えて実施します。（詳細は2頁）